

相馬福島道路(霊山道路)
犬飼大橋(仮称)の連結式のお知らせ

相馬福島道路「霊山道路」は、平成29年度の開通に向けて工事を進めています。
この度、霊山道路の「犬飼大橋(仮称)」の橋げたが一本に繋がることを記念して
伊達市長をはじめ、地域の方々ならびに月舘小学校児童をお招きして連結式を執り行
います。

相馬福島道路は、常磐自動車道と東北縦貫自動車道を結ぶ約45kmの自動車専用道路（無料）
であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクト（復興支援道路）として位置づけ
られています。


また、相馬福島道路の開通により、平時においては地域の暮らしや産業を支えるとともに、災害時には
緊急輸送道路としての信頼性向上が期待されます。【別紙4参照】

記

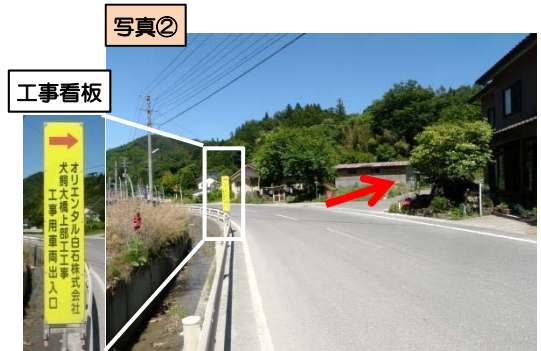
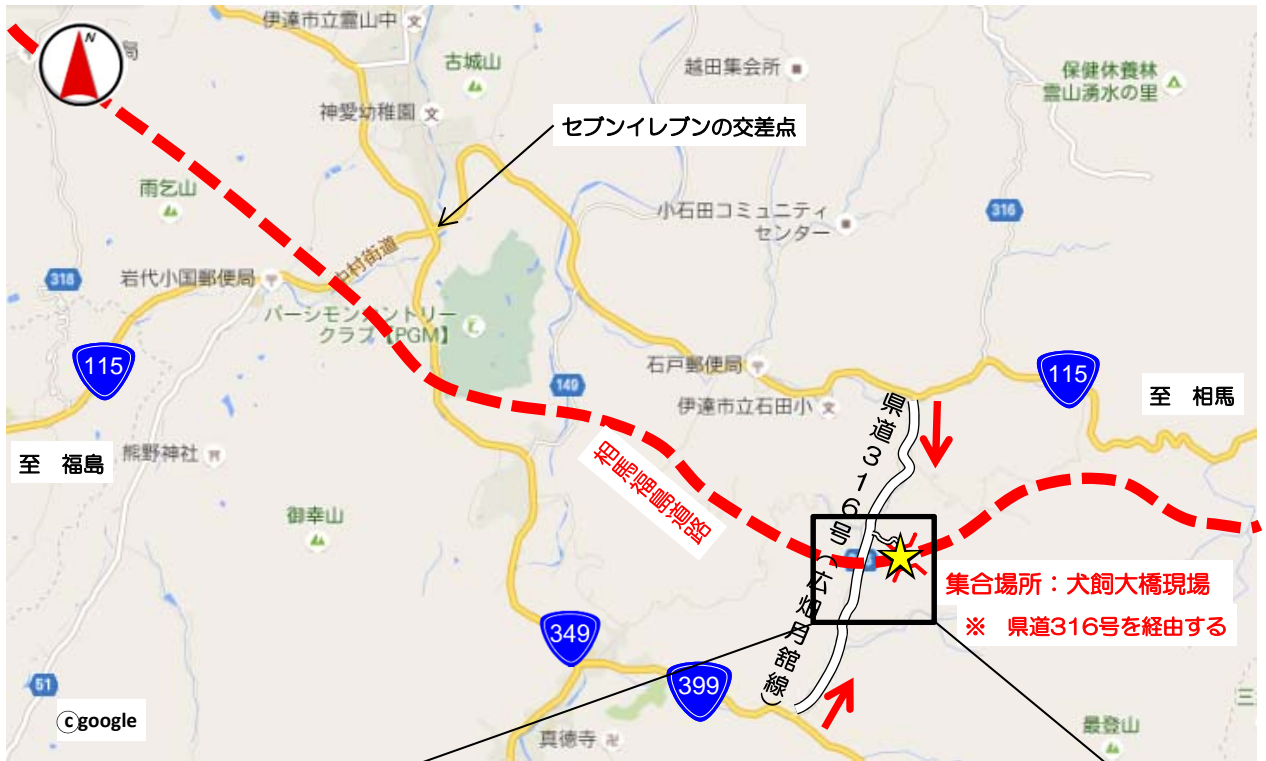
1. 日 時 : 平成28年1月29日(金) 神事10:30～、式典11:20～
2. 場 所 : 福島県伊達市月舘町布川地内【別紙1参照】
(犬飼大橋橋上)
3. 主 催 : 国道115号 犬飼大橋上部工工事(オリエンタル白石株式会社東北支店)
4. 内 容 : 神事、式典(発注者挨拶、来賓祝辞、連結コンクリートなど)【別紙2参照】
5. 犬飼大橋(仮称)の概要【別紙3参照】
橋梁形式 : PC2径間連続ラーメン箱桁
延 長 : 173.0m(85.0+85.8)
幅 員 : 12.0m(1.75+3.5+1.5+3.5+1.75)
車 線 数 : 2車線
工事期間 : 平成26年9月5日～平成28年3月28日
架設工法 : 張り出し工法
施 工 者 : オリエンタル白石株式会社 東北支店

【発表記者会:福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ】

問い合わせ先

《事業に関すること》		《式典に関すること》	
	国土交通省東北地方整備局 福島河川国道事務所 電話 024-546-4331(代)	オリエンタル白石(株)東北支店 犬飼大橋上部工工事作業所 電話 024-572-3971	
副所長	あかさか ひろし 赤坂 浩 (内線205)	監理技術者	めとき いずみ 目時 泉
工務第二課長	おやまだ かつらお 小山田 桂夫 (内線411)		

現場案内図



(仮称) 犬飼大橋連結式 次第

日時：平成28年1月29日(金)

10:30~12:00

会場：犬飼大橋（橋上）

主催：村イン列白石(株)東北支店

○神 事 10:30~11:10

○式 典 11:20~12:00

一、開式

一、式辞（福島河川国道事務所長）

一、祝辞（伊達市長）

一、連結 ・コンクリート投入（伊達市長、月舘小学校児童、発注者、請負者）
・コンクリート締固（地権者会会長、請負者）
・コンクリート仕上（発注者、請負者）

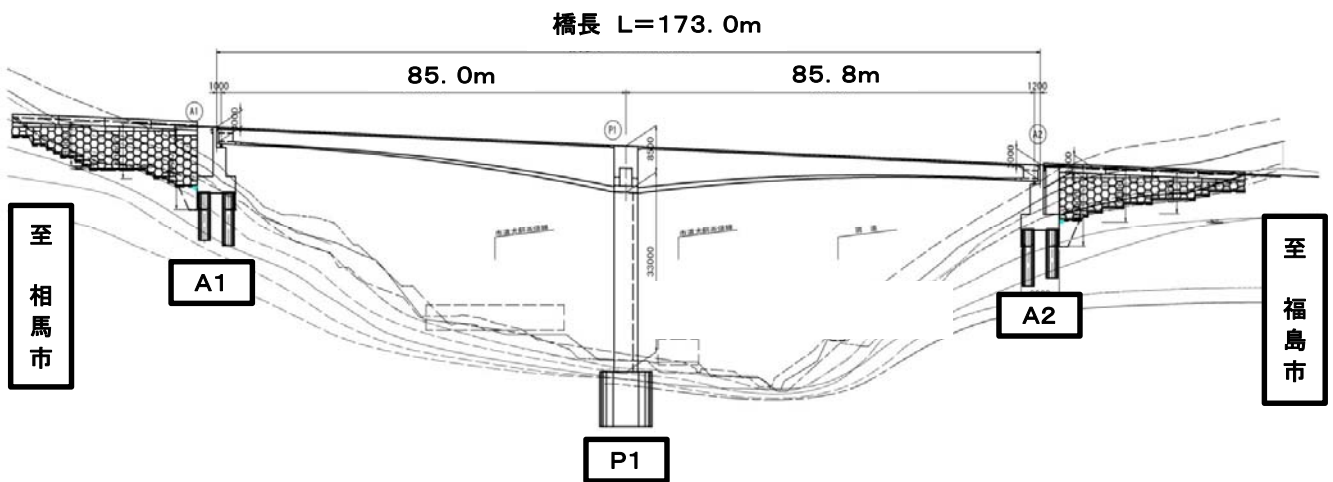
一、万歳三唱（伊達市議会議長）

一、閉会

いぬかいおおはし
 (仮) 犬飼大橋上部工の概要

- 橋梁名称 : (仮) 犬飼大橋
- 橋梁形式 : PC 2径間連続ラーメン箱桁
- 延長 : L=173.0m (85.0m+85.8m)
- 幅員 : W=12.0m (1.75m+3.50m+1.50m+3.50m+1.75m)
- 車線数 : 2車線
- 路面までの高さ : P1 約40m
- 請負者 : オリエンタル白石株式会社

(仮) 犬飼大橋 橋梁一般図



【復興支援道路】一般国道115号 相馬福島道路の概要

別紙4

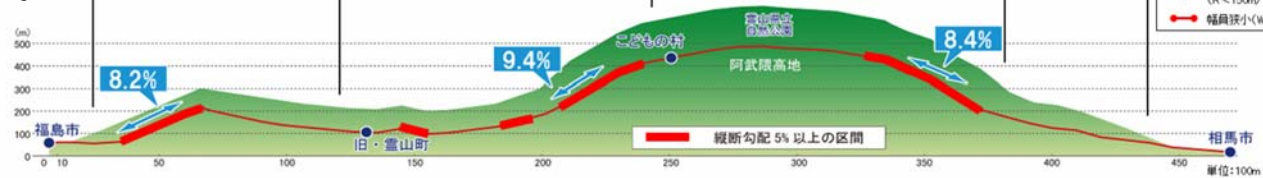
相馬福島道路は、常磐自動車道と東北自動車道を結ぶ約45kmの自動車専用道路(無料)であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして位置づけられています。

【平面図】



【縦断面図】

国道115号



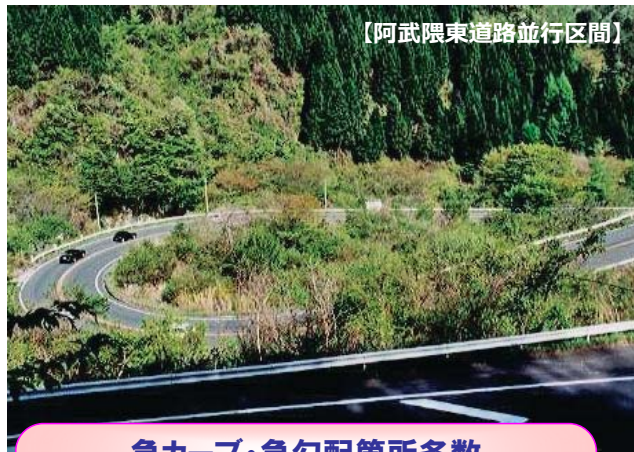
国道115号 相馬～福島間の現状の課題



大型車同士のすれ違いが困難



緊急車両の走行に支障

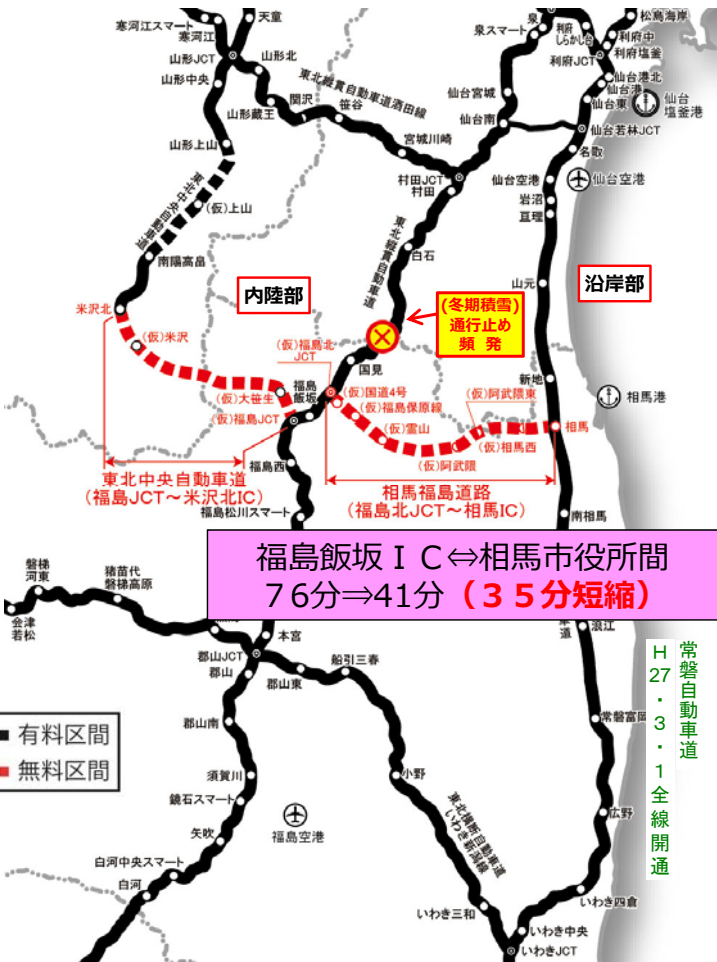


急カーブ・急勾配箇所多数



沿線住民の安全な生活に支障

メリット① 通勤時間が大幅に短縮 福島⇔相馬間が身近に！



はしご状の高速道路ネットワークを形成し、効率的な交通経路の選択が可能に

現道115号を利用した原材料輸送における課題



・相双地方の企業は、内陸・関東方面へ輸送する時、冬期道路状況等により仙台経由で輸送している ⇒ 大幅な迂回損失が発生

資料：H22道路交通センサスピーク時旅行速度時間価値原単位はH20年価格

メリット② 悪天候や災害時においても寸断されない信頼性を確保

▼相馬市～福島市間の緊急輸送道路は国道115号のみ



- 緊急輸送道路 (第一次確保路線)
- 防災上の対策が必要な箇所 (26箇所)
- 通行止リスク箇所
- 津波浸水被害エリア

国道115号は、災害等による通行止めが頻発 (通行止15回/16年)

※H11～H26

▼落石等により寸断された国道 国道115号相馬市山上地区 (H18年6月)

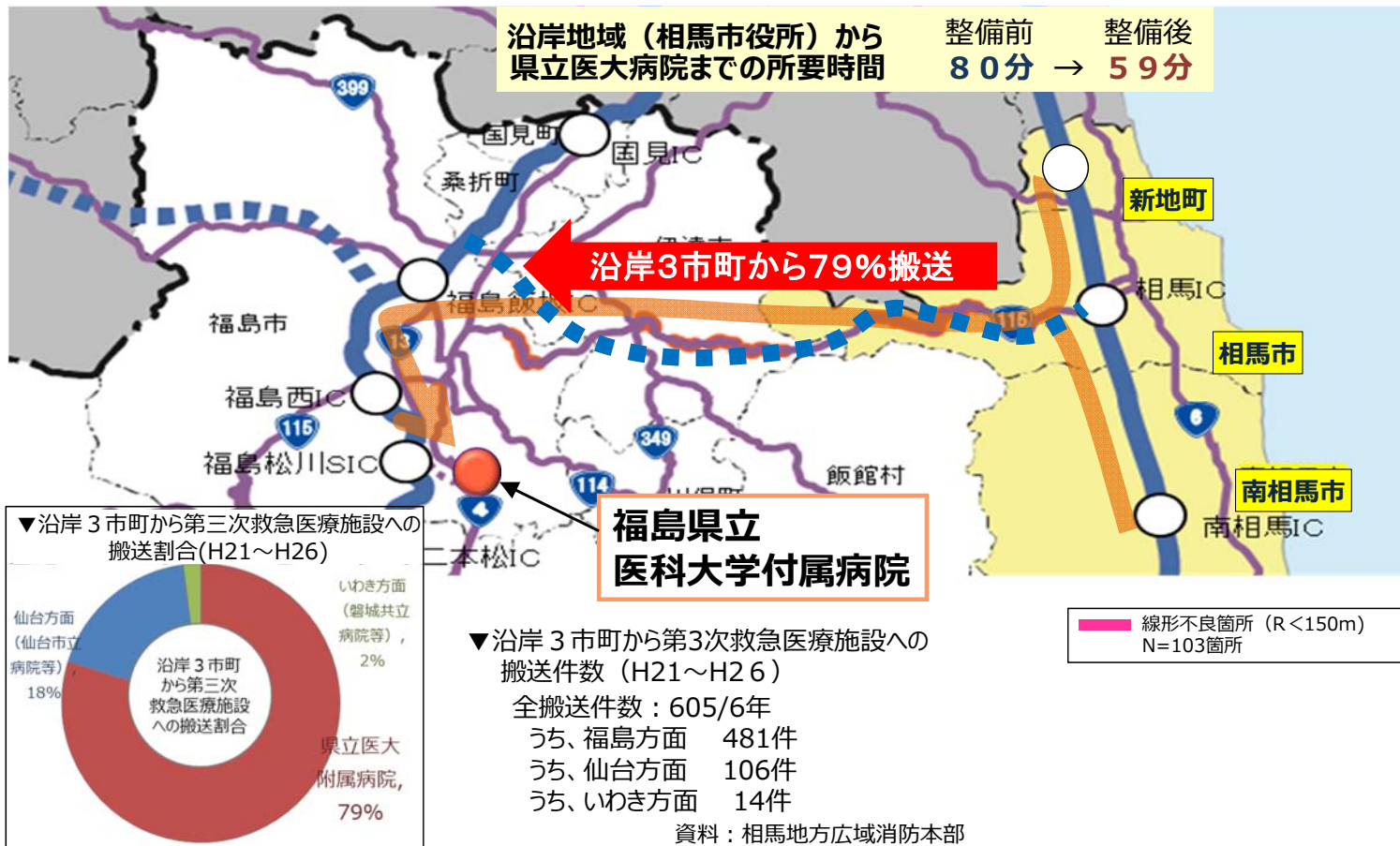


▼豪雪により寸断された国道 (伊達市霊山町石田地内(H26年2月)全止め3日間)



メリット③ 救急医療の支援

急カーブや急勾配の回避により患者への負担が軽減され、安心・安全な救急医療を支援



メリット④ 地域経済を支援

相馬港を活用した輸送効率化を図り、企業活動の活性化を支援

《輸送コスト削減の事例》

鑄造用並びに製鋼用鉄源を扱う二本松市のI社は、銑鉄の輸送にあたって相馬港を活用し、輸送費の安い海上輸送をメインの輸送方法に切り替えることで、大幅なコストダウンを実現

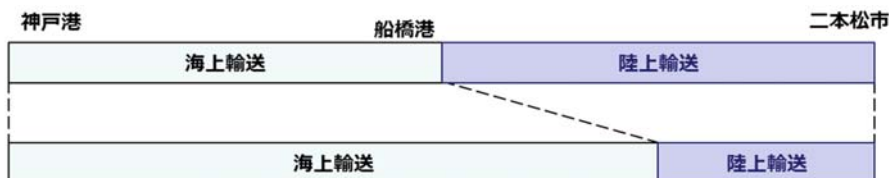
2,000円/t
のコスト削減



輸送方法の切り替えイメージ



before



相馬港